

前奏 黙想	祈 禱
讚美歌 97 朝日は昇りて	讚美歌 108 いざうたえ、いざいわえ
祈 禱	献 金
信仰告白 使徒信条 566	讚 詠 547 いまささぐるそなえものを
聖 書 サムエル記上 16:4~7	黙 禱
	主の祈り 564
讚美歌 II-88 とわのひかりなる	頌 栄 542 世をこぞりて
説 教 『膨大な落葉の中の一枚』	祝 禱 後 奏

イエス降誕の頃、ローマ皇帝アウグストゥスが人頭税徴収のために勅令を發布し(ルカ 2:1)、キリニウスがシリア総督任期中に最初の住民登録(2:2)を実行した(BC.7)。住民登録は 14 年毎に行われたが、広大で民族風習も異なる帝国内すべてできっちり徴税できたわけではないし、ユダヤにおいてはこの徴税が反ローマの機運を昂じさせていく。父ヨセフの場合はすんなり勅令に従い、「ガリラヤの町ナザレから、ユダヤのベツレヘムというダビデの町に上って行った(2:4)」。こうしたさりげない報告から、政治的解放者としてのメシア待望の中からイエスが現れたのではない、と読み取ることができる。

寒村ベツレヘムへ旅するヨセフと身重のマリア(2:5)。歴史が世界的に動く中での極小の出来事。その様子を教会の林で思い巡らしていた。地面は落ちた木の葉でふかふか。ぼんやり歩いていると、これだと思ふ一枚の葉に出会う。珍しい種でもとりわけ美しいわけでもない。膨大な落葉の中の、ただの一枚。クリスマスの奇跡はこのように起ったし、起っているのだろう。今それを手に取らないと、風吹けば、世界の歴史たる森に紛れてしまう。救い主の降誕は、この教会でも生起しようとしている。

聖霊に導かれての奇跡とはいえ、羊飼いらや(2:16)、東方の学者らは(マタイ 2:9)、よくもまあ森の落葉からその「一枚」を拾いあげたものだな、と思う。キリスト者人口が 1%以下のこの国で、よくもまあ皆さんはキリストの使信を受け取ったものだな、と思う。まさしく、そうなのだ。降誕の奇跡は、福音書に記されたベツレヘムでの出来事であるだけでなく、こちら側の私たちの事柄でもあるのだ。

今や素朴な少女マリアと実直な職人ヨセフは、権勢をふるった皇帝アウグストゥスや総督キリニウスよりも広く知られており、聖書や関連書籍もたくさん出回っている。しかし聖霊の助けと私たちの「ひよんな決意」なしには、鮮やかに生起する降誕の奇跡は「無い」。「生起する降誕」とは何か。礼拝を献げ、聖霊の風を受け、一人ひとりがキリスト降誕の奇跡を、自分の一大事として受け取ること。

降誕から遡ること千年前。サムエルは主に従い、ベツレヘムにやって来て王となるダビデを選ぶ。羊飼エッサイの息子たちの内、「サムエルはエリアブに目を留め、彼こそ主の前に油注がれる者だ、と思った(サムエル上 16:6)」。権威ある指導者サムエル(16:4)の眼力も、人間のそれに過ぎない。「主はサムエルに言われた。〔容姿や背の高さに目を向けるな。わたしは彼を退ける。人間が見るようには見ない。人は目に映ることを見るが、主は心によって見る〕(16:7)」。人間の目で判断し、見落としていた末っ子の八男ダビデは(16:10)、未熟であっても「血色が良く、目は美しく、姿も立派であった(16:12)」。

「ヨセフもダビデの家に属し、その血筋であったので~ベツレヘムというダビデの町へ上って行った(ルカ 2:4)」。だが生まれた幼子イエスは「布にくるまれて飼葉桶に寝かされ(2:7)」、ダビデの輝きなどまるでない。一段高い飼葉桶に寝かせたのは、家畜に蹴飛ばされぬように。獣と糞の匂いがする地上でもっとも低い場所。生涯の初めからキリストの位置はここだ。マタイ福音書でも同じ。飼葉桶には十字架の影が落ちている。エジプトへ逃亡する嬰兒にも十字架の陰影が重なる(マタイ 2:13)。

「主は心によって見る(サムエル上 16:7)」。聖霊を受けて「主の心のまなざし」を得、膨大な落葉から降誕の一枚を見つける。マリアのように神の謎を「すべて心に納めて、思い巡らす(ルカ 2:19)」者となる。

降誕の奇跡	あの時	あの場所での	ただ一度だけ	私たちが森で探し出す降誕は一人ひとり違う
主の心によって見つける	各々の一葉	一葉を辿ると一本の木	一つの森	一つの奇跡が見えて来る

次主日 12/24 は降誕祭礼拝、聖餐式もあり、礼拝後に祝会もします。同日 5:00~6:00 はキャンドルサービス、夕刻ですがぜひご参加ください。年末大掃除と餅つきは 12/29(金) 10:00~です。

礼拝堂・集会所の住所：408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ：408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

メール komechan.olive@orange.zero.jp HP は「日本基督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。